

教育研究データ			
1. 氏名	福田 雄一		
2. 生年月	1973年11月		
3. 取得学位	修士(心理学)		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2009年4月 2009年4月	①「授業コミュニケーション・カード」と題した往復形式のコメントカードを使用し、質問や感想、意見の集約と返信に用いて、授業内容の改善に努めている。 ②オフィスアワーや学習支援室への在室を通して学生の指導・相談に応じている。	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の年月	発行所
①地域に生きる心理臨床	分担	2003年3月	北大路書房(第3章第2節-2「単科精神病院における心理臨床」のうち「アルコール依存症者への支援」を分担執筆)
②心理学への扉 一心の専門家へのファーストステップー	分担	2006年5月	北大路書房(第12章3節「心を探る」を分担執筆)
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の年月	掲載紙および巻/号, 頁
①自己臭の問題をもつ男子中学生との面接過程	単著	1999年	『心理教育相談研究(広島大学教育学部心理教育相談室)』16, 201-212.
②温室の世界に生きてきた男子中学生との終結事例	単著	2001年	『心理教育相談研究(広島大学教育学部心理教育相談室)』18, 137-144.
③アルコール依存症者の断酒会における体験と回復過程との関連	単著	2003年12月	『広島文教女子大学紀要』38, 155-164.
④ソーシャルワーカー養成導入教育としての「心理学」の意義	単著	2005年4月	『広島文教女子大学心理教育相談センター年報』12, 51-56.
⑤精神科薬物療法で用いる向精神薬のリスト	単著	2008年3月	『広島文教女子大学心理教育相談センター年報』16, 25-34.

(3) 研究・作品発表	発表の年月	発表学会等
①アルコール依存症者の断酒会における体験と回復過程に関する研究	2001年11月	中国四国心理学会第57回大会
②		
(4) 所属学会		
①日本心理臨床学会		
②日本ロールシャッハ学会		